

式　　辞

新たな春の訪れを感じる今日の佳き日、新入生の保護者の皆様の御出席を賜り、令和2年度 第74回、延岡市立延岡中学校の入学式を挙行できますことは、本校にとって大きな喜びであり、心より御礼を申し上げます。また、本日の式の挙行に際し御尽力いただきました全ての関係者の皆様に感謝を申しあげます。

晴れて入学された96名の新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんの御入学を、在校生、教職員一同、心から歓迎致します。本校は今年創立74年目を迎える市内で最も伝統ある中学校で、ひかり（光り輝く生徒であれ）、のぞみ（望み大きな生徒であれ）、ほこり（ほこり高き生徒であれ）を校訓としています。先輩方は、明るく元気で、日頃の学習や部活動、学校行事や生徒会活動に積極的に取り組み、学校生活は大変落ち着いたものとなっています。新入生のみなさんは、今、希望や不安など様々な気持があると思いますが、在校生や先生方がみなさんを支えてくれます。安心して学校生活を送ってください。

さて、これから本校で学ぶ新入生のみなさんにお伝えしたいことがあります。

中学校では、英語の学習が本格的に始まるように、学ぶ内容や教科がより広く、より深くなります。また、これからの中学校では、単に知識の量や、計算力の早さ等ではなく、それらを上手に組み合わせたり、新しいものを創造したりする力、つまり思考力がより重要になってくると言われています。さらに、これからの中学校は、グローバル化、多様化、複雑化が進んでいきます。そのような中で、3年後、皆さんは自分の意志で進むべき道を決め、自分の将来をより具体的に描いていかなければなりません。そのためには、中学校生活の3カ年で基礎的な知識や技能を身に付け、成功や失敗を繰り返しながら思考力や主体性を培い、生涯にわたって学び続ける態度を養っていく必要があると本校では考えています。今、皆さんは中学校に入学したばかりですが、こうした事を見据えて中学校生活を大事に過ごしてください。

最後になりましたが、保護者の皆様にお祝いとお願いを申し上げます。高いところからではありますが、お子様の御入学、誠におめでとうございます。本日から私たち延岡中学校教職員一同、皆様の大切なお子様をお預かり致します。お子様一人ひとりの可能性を広げていくために全力を注ぎます。しかし、教育は学校だけでできるものではありません。御家庭と学校がしっかりと手を取り合って子どもたちを育てていく必要があります。どうか、本校の教育方針をご理解をいただき、御協力と御支援を賜りますようよろしくお願い致します。

新入生の皆さん、いよいよ義務教育最後の3年間が始まります。皆さんの延岡中学校で学びが、長い人生の中で大きな成長の機会になったと心から思えるよう、延岡中学校の全職員で支えることをお約束して、本日の式辞と致します。

令和2年 4月 9日
延岡市立 延岡中学校
校長 土井 智喜

